



ゆめーる・かほく【小学校版】

# せせらぎ

鹿北小学校便り

第8号

令和5年11月

文責 鶴田 史子

## いろいろな秋を楽しみながら・・・学級便りから紹介します

### おもちゃづくりの秋の実がたくさん！（1年生）

学級便りで、「秋の木の実を集めています。」とお知らせしたところ、おじいちゃんの家や鹿北のゴルフ場で拾った大きなまつぼっくりがたくさん集まりました。また、袋いっぱいどんぐりを持ってきてくれました。ご協力、ありがとうございました。そして、山鹿市立博物館で拾ったたくさんの種類のどんぐりも集まり、いよいよおもちゃ作りに入ります。定番のものは、「はっぱでおえかき」「どんぐりごま」「やじろべえ」ですが、いろんな種類のどんぐりやマツボックリがあるので、新しい遊びも見つかりそうです。ワクワクがいっぱいです。



### 1年生が本を大好きになるような読み聞かせにチャレンジ！（3年生）

国語の「はんで意見をまとめよう」という単元で、「『1年生が本を大好きになるような読み聞かせの本』を話し合いて決める」という学習をしました。1年生の姿を思い浮かべながら、1人1冊本を決めて、3つのグループに分かれて、真剣に話し合い、各グループ2冊ずつ本を決めました。それから、読み聞かせの練習をし、11月7日（火）に、1年生に絵本の読み聞かせを行いました。

1年生が「おもしろかった!」「この本おもしろい!借りたい!」と言ってきて、3年生もとてもうれしそうでした。これからも、下級生に優しい3年生でいてほしいと思います。



### 乙女の舞・岩野神楽をかほくまつりで舞います！（4年生）

4年生は、18日（土）の『かほく祭り』で「乙女の舞」と「神楽」を披露するために、毎週行ってきた総合的な学習の時間での練習の他に、昼休みにも練習を続けてきました。子どもたち同士お互いに声を掛け合い、うまくできないところは動画を撮って確認したり、もっといい動きはできないか考えたりしながら、確実に上達してきました。早くきれいに衣装に着替える練習をしてきた子もいます。当日は、たくさんのお客さんの前での本番となりますが、これまでの練習の成果を発揮して精一杯頑張りたいと思います。



## たくさん収穫できました！（2年生）

8日（水）にいもほりに行きました。今回は、まほろば保育園の3～5歳と鹿北小1・2年生でグループを作って、一緒に協力していもほりをしました。あんなに小さかった苗も大きく成長しており、カー杯土を掘ったり、引っ張ったりしていました。保育園生や1年生に優しく声をかけたり、泥まみれになりながら真剣に掘ったりする2年生の姿が大変頼もしかったです。収穫したたくさんのさつまいもは保育園と分けて、給食室に持って行ったり、おうちに持って帰ったりしています。子どもたちが育てたさつまいもをぜひ、味わっていただき、秋を感じてほしいと思います。



## 河合誠三郎先生をお招きして（5年生）

元歌舞伎役者であり現在新派俳優としてご活躍の河合誠三郎先生に、東京からお越しいただき歌舞伎のお稽古をしていただきました。この日を、とても楽しみにしていた子ども達です。当日は、動き方を中心に台詞の表現の仕方等も一人一人じっくり教えていただきました。また、プロの方による本場の台詞回しや美しい体さばきを、間近で見せていただきました。なかなか観る機会のない歌舞伎に触れる貴重な体験となりました。歌舞伎の練習は、まだまだ始まったばかりです。年度末に行く、発表会に向けて、みんなで力を合わせて頑張っていけるよう支援していきたいと思います。



## 先生方のパワーを（6年生）

6年生が親善球技大会に向けて体育の時間や昼休みにハンドボールの練習に取り組んでいます。オムロンハンドボール部の選手や元オムロン選手の中島さんに指導をしていただいています。1つでも技を覚えよう、少しでも上手になろうという気持ちであふれています。そんな6年生の頑張りを見て、鹿北小学校の先生方がお力を貸してくださいました。昼休みに試合形式で、練習をしていただきました。小学校生活のステキな思い出になりました。先生方の思いを胸に、11月24日（金）は21名で頑張ります！



6年生と先生方で昼休みにハンドボールの試合をお願いします。

わかりました。ぜひやりましょう！



**【アール・ブリュット作品展】 皆様のお越しをお待ちしています。**

**12月4日（月）12時～8日（金）17時まで、鹿北小学校パソコン室で**

「アール・ブリュット移動美術館」がやってきます！「アール・ブリュット」とは、フランス語で、専門的な美術教育を受けていない人が、湧き上がる衝動に従って制作するアートのことです。どなたでもご覧いただけます。保護者の皆様、地域の皆様も、どうぞお越しください。